

# ASUMIN NOTE

[あすみんノート]  
2017 Summer

# No. 08

“Rethink” volunteer

## Special Issue

### いまこそ、ボランティア!

#### Voice

古荘浩士(特定非営利活動法人 緑のキャラバン隊)

#### GOOD ACTIVITY FILES

下山門安全安心少年隊、ハカタ・リバイバル・プラン、九州高校生徒会連盟、海の中道海浜公園・プチボランティア

#### @DATA

福岡県は27位

#### Asumin Information

##### Asumin Recommend

あすみん登録団体交流会

##### Hondana!

テキスト市民活動論[第2版]

##### Organization Introduction

登録団体紹介:登録番号441~497

誌面リニューアル  
しました!

# いまこそ、 ボランティア！

“Rethink” volunteer

今回のissue(論点)は、ボランティア。ずいぶんと前から使われている言葉のようで、実はその真意を詳しく知っている人は、あまり多くないようです。これから団体活動をはじめたい人、もっと大きく活動の範囲を広げたい人、あるいはより質の高い活動を目指している人。さまざまな団体活動の基本を支えるものとして、もう一度、ボランティアについて考えてみましょう。

**そもそも、ボランティアって  
なんだろう。**

「ボランティア」の語源は、「～を欲する」「喜んで～する」を意味し、英語のwillの語源にもなったラテン語のvolo(ウォロ)と言われています。講座等の場面で語られるボランティアの4つの特性「自発性」「社会性」「無償性」「創造性」からも、この言葉が持っている“思い”のようなものがうかがい知ることができます。日本における「ボランティア元年」と言われるのは、1995年。それ以前(古くは、奈良時代!?)から、脈々とボランティアへの取

り組みは続けられてきましたが、阪神淡路大震災における市民の活躍が、のちのNPO法成立へのきっかけにもつながる、大きな転換点となりました。

**理屈からではなく、  
まずは体験を**

ボランティアの素晴らしさや楽しさは、「体験することではじめて知ることができる」と、多くの経験者が語ります。ボランティアとやることは似ていても、賃金を得て活動する「労働」との違い(無償性がない)や、学校に遅刻した罰当番の「奉仕活動

(自発性が少ない)」との境界線は、とても曖昧なことも事実です。とあるボランティアの取り組みが、前段であげた4つの特性が揃っていないことから、「あれは正しいボランティアではない」などと批判的に語られるケースも散見されます。

理屈からではなく、まずは体験。ボランティアの4つの特性は、市民公益活動に取り組む団体にとって、活動を支える皆さんの“気持ち”に関わる基礎的なポイントです。自分たちの活動のこれからを考える際、“ボランティア”を知ることは、大きなヒントになるかもしれません。

**自発性**

自分からすすんで

**社会性**

みんなのために

**無償性**

見返りを求めない

**創造性**

工夫し乗り越える

# VOICE

ボイス

特定非営利活動法人 緑のキャラバン隊

古荘 浩士さん Hiroshi Furusho

## ボランティア活動をはじめた「きっかけ」は？

お袋の面倒をみるために、会社を58歳で退職しました。やる事があるとはいえ、退職金もあるし、昼間からテレビ見ながらビール飲んで。まさにこの世の春



(笑)。だけど、1年も過ぎると飽きるんです。酒飲み仲間だった元の会社の同僚とも疎遠になり「これじゃいかん」と思い始める。それで、公民館に出掛けて「男の料理教室」などに参加しました。

もともと地域のことは女房任せで、PTAとか町内会にも参加してないので、どうにも馴染めない。そんな時、たまたま市政だよりにあった「シニアボランティア講座」が目に入ったんです。それがはじまりで、最初は暇つぶしのつもりですよ。でも、2ヶ月間の連続講座で、20人ぐらいのグループができて、「バラバラになるより、なんかやろう！」というので、団体を立ち上げた

今回のvoiceでは、街なかでの花植え活動などを通して、数多くのオ

のがボランティアに関わるきっかけです。その団体は福祉分野の活動が多くて、いろんな施設にも行ったけど、結局2年経った頃には、いつも来るのは3人程に…。作るまでは勢いがあるけど、やり始めると迷う。せっかく勉強したけど実際はなにも使えないから、来なくなるんです。今は世代も変わって活性化したけど、新しい人が来なかったら、自然消滅したやろうね。

## 団体を作った経緯は？

ほぼ同時期に「福岡市緑のコーディネーター(1期生)」も受講して、そこでは組織づくりを勉強しました。僕は中央区のメンバーで、7・8人いたけど、となりに座っていたおばちゃんに「あんたがリーダーをやりなさい」って言われて。これが、そもそもの間違いやね(笑)。そうこうしていると、福岡市立こども病院から話をもらって事業に。暇だと言っていた仲間も呼びました。

ここから本格的な団体活動がスタートし、いろんな公園などに関わって団体を組織したり、事業も次から次に増えていきました。

## ボランティアの「やりがい」はどんなところ？

大濠公園で花植えをすることになった時、わざわざ管理事務所に行って、こども僕らでやりたいと説得したことがあって。現役時代の営業の経験が役に立って、自ら条件を交渉したんです。他にも、植物園の事務員さんから花苗を卸している生産者を教えてもらって安く手に入れたり。僕は花のことはわからんけど、「交渉だけは天下第一品」って言われて。それが、楽しくなって来たんだと思う。人間



て、役割を与えられると意外とその気になるもので、みんなどこかにスイッチがあって、それを運よく押せば、思わ

ぬ才能を発揮するんだらうね。僕が今活動しているのも「あんたがしなさい」って言われたから

## GOOD ACTIVITY FILES

### グッド・アクティビティ

01

福岡市初! 小・中学生が取り組む、安全・安心な町づくり

### 下山門安全安心少年隊

下山門安全安心少年隊(通称:ジュニアパトロール隊)は、平成26年に結成されました。約40人の隊員(小2から中3生まで在籍)は、校区内のパトロールや危険箇所の点検、校門でのあいさつなどの活動を行います。子どもたち自身が防犯活動を体験することで、自分たちの町の安全・防犯への意識にもつながっています。活動主体は子どもたちですが、学校の先生や保護者・地域の方々も協力する「地域ぐるみのボランティア活動」です。



02

博多2000年の歴史にふれる、まちの清掃ボランティア

### ハカタ・リバイバル・プラン

ハカタ・リバイバル・プランは、博多に息づく歴史的遺産や文化を、後世に伝え広めることを目的に活動しています。「大博通りクリーンアップECO大作戦」では、前方後円墳から零戦の滑走路まで、大博通り2,000年の歴史を学芸員がわかりやすく解説しながら清掃。世界中のお客様をおもてなしする心で、20基あまりの歴史モニュメントや歩道を清掃。街路樹の落ち葉を活かした堆肥作りやフラワーポットで飾る活動も行っています。



で、花の知識なんてないので、知識があるメンバーがブツブツ言いながらも助けてくれる。みんな、思いがあるから、それで自然に組織が育っていったと思う。

## 団体活動の「継続の秘訣」 はありますか？

団体の運営には、「ヒト」と「モノ」あとは「情報」が大事だと思う。福岡市内に花植えのボランティア組織が増えた理由も、みんなが花の情報を欲しがったからかな。どこで花を探しているとか、安く苗が買えるとか。違う分野の団体とも交流して、お互いに手伝ったり。そういう情報が行き交うことで継続できている気がします。

僕は情報をもろうために、あっちこちの団体に所属してるから、年会費が結構きつい(笑)。実は「緑のキャラバン隊」が手を動かす事業は少なくて、ほとんどは活動のきっかけづくりのお手伝い。中間支援団体みたいなんです。任せられそうなら、渡してしまう。ほとんど独立してほしい。

冷たい感じがするかもしれんけど、その方が本人たちのため。自分でやると、急に才能を発揮した

りするし、人間関係の中で成長もするかな。

## ボランティアは「損」だと思ったことはないですか？

仕事勤めの時は、利益や損得で考えてたけど、ボランティアは、それでは絶対にできない。はっきり言って「無償性」の心構えがないなら、しない方がいい。通りすがりの方に、「きれいですね」「ご苦労さん」って声をかけられると、やって良かったと思う。高齢者施設に行っても喜んでくれて、水やりをお願いしたら一生懸命してくれる。感謝されて嬉しいから、損も得もないね。だから「自発性」は後からいいと思う。ボランティアなんて、義務感が強くなるとつまらないし、興味がないと苦痛でしかない。ただ、きっかけは自分からではなくて、他から言われて始めてもいい。それをあとで、いかに楽しくするかじゃないかね。

今、高齢者のボランティアは

減ってるんじゃないかな。年金が65歳になって、みんなつながりに働くので、なかなかボランティアも難しい。メンバーも10人中、男性は2人。残りの女性もほとんどが働いてて、合間に活動してる。生活のこともあるから、男性は聞く耳を持ってない感じ。元気なじいちゃんが少ないのが、これからの課題かなと思うね。

## ボランティアの「10年後」 はどんな感じでしょう？

人口が減るけん、ボランティアは増えないでしょう。だけど、今の日本を見てると、世の中を回す仕組みとして、ボランティアは、もっと必要になると思う。市民の力でないと、立ち行かないんじゃないかな。ボランティアを支える仕組みは十分じゃないので“ビジネス”とまではいかなくても、“完全無償ではない方法”を増やさないといけない。少しでも報酬があると、またやってみなくなる可能性も高いし、人も集ま

りやすいでしょう。

未来といえば、特に子ども。小さい頃の感動をどれだけ長く持ち続けられるかって、すごく大事。

なにかの瞬間に子どもの時の思い出が蘇ってくる。その感受性が、社会に出たときに役に立つと思う。与えられない限り、自分からは率先して動かない。そういう考え方を減らすためにも、子どもの頃のボランティア活動は最適だと思います。

個人的には、「ボランティア」というよりも、昔は当たり前にあった「隣の人を助ける」気持ちでやってますよ。昼からビールを飲んで暮らす人生より、今の方がはるかに良い人生が過ごせていると思う。まあ、作業で汗をかけた後のビールほど、美味しいものはないんだけどね(笑)。

## 特定非営利活動法人 緑のキャラバン隊

花や緑などの植物と接して仲間をつくり、みんなで幸せになろうと「園芸福祉の理念」を基に、医療機関や公共施設などの花壇づくりを進め、「癒しと憩い」の場を広めている。

<http://green-caravan.jp>



## イ・ファイル

このコーナーでは「社会にイイ活動=Good Activity」を行っている団体をご紹介します。ボランティアに参加したいときや、自分たちの団体とつながる仲間を探すときなど、ぜひ参考にしてください。

## 03 | 高校生のネットワークで、 社会を良くする若さのチカラ

### 九州高校生徒会連盟

九州高校生徒会連盟は、「九州にも関西や関東に負けない生徒会のネットワークを作ろう!」という想いのもと、九州中の生徒会が集まって、学生による自主的な活動を展開しています。あすみの開館イベントでは、子どもを対象とした本の読み聞かせや親子工作教室などの運営ボランティアも体験。地域活動やイベントへの参加をとおして、高校生が自ら意見を出し合いながら、若いチカラで、ボランティアの輪を広げています。

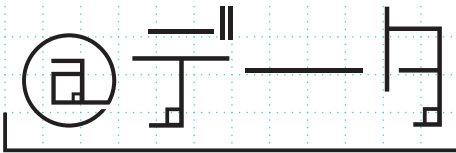


## 04 | だれでも気軽に参加できる、 ボランティアへの第一歩

### 海の中道海浜公園・プチボランティア

海の中道海浜公園・プチボランティアは、だれでも気軽に参加できる活動です。内容は開催日によってさまざまですが、公園内にある共生の森で植樹をした場所の草刈や支柱の修復、花壇の手入れ、ワークショップで使うクラフト用の材料づくりなど、その名の通り“プチ(ちょっと)”が満載!ボランティアをやってみたくて“方法がわからない”、“体力に自信がない”など、これから第一歩を踏み出したい方にオススメのプログラムです。





「@データ」は、市民公益活動に関わるさまざまな「データ」をもとに、詳しい方の意見を聞いたり、考えるきっかけをつくるコーナーです。

Tag:

## #福岡県は27位

教えてくれた方

福岡市市民局  
市民公益活動推進課

藤原美樹さん

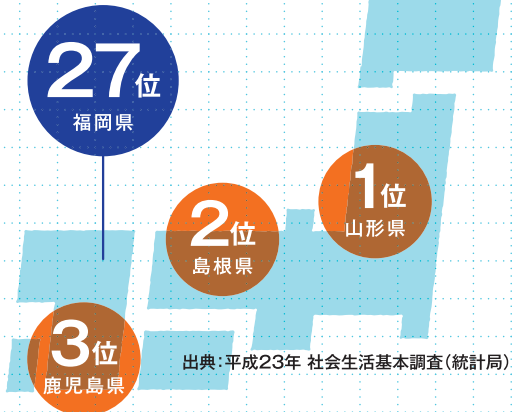
Yoshiki Fujiwara



いつもお世話になっております

## ★Data1 日本全国で比べてみた！ボランティアに熱心な都道府県はドコ？ 「過去1年間にボランティア活動をした人」の割合

- .....
- 1 山形県 35.3%
- 2 島根県 34.8%
- 3 鹿児島県 34.4%
- 4 鳥取県 33.9%
- 5 岩手県 33.7%
- .....
- 27 福岡県 27.3%
- .....



## 過去1年間にボランティアをしたことがある人、福岡県=27.3%

福岡県内で過去1年間にボランティア活動をした人の割合は、47都道府県の中で第27位の27.3%。全国平均の26.3%は上回るものの、第1位の山形県(35.3%)とは大きな差があります。(Data1: 総務省統計局調べ)

また、平成28年に福岡市が実施した意識調査では、福岡市民で過去5年間にボランティア活動を経験したことがあると答えた方はもっと少なく、全体の2割にも満たない16.6%でした。担当課としては、もっと多くの方にボランティアを体験してほしいです。

## そうは言っても、必要性は多くの方が感じています

一方で、NPOやボランティアが行っている市民公益活動の必要性については、「市民公益活動は必要・どちらかといえば必要」と答えた方が79.8%でした。必要性は感じながらも、なかなか活動に踏み込めない現状がうかがえます。(Data2: 福岡市調べ)

「参加の妨げの要因」としては、「時間がない」、「情報がない」の2つは大きな要因となっています。(Data3: 内閣府調べ) ボランティア活動の中には、短時間でも参加できるものもあるのですが、そういった情報を市民のみ

なさんにうまく伝える必要があるのだと感じます。

## 自分にあうボランティア活動を探してみよう

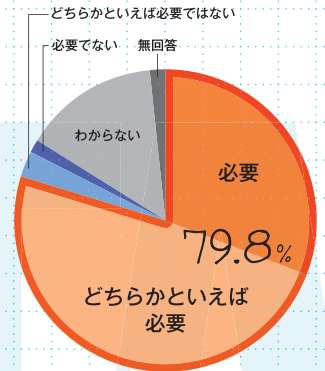
ボランティア情報は、いろんな媒体で発信されています。市政情報を発信する「市政だより」でも、ボランティア募集に関する情報が、年間約80件掲載されました。あすみんでは、情報コーナーやHPでそれ以上のボランティア情報を発信しています。ボランティアには、「社会貢献」のほか、「自己啓発」や「同じ価値観を持つ人との出会い」などの効果も期待できますので、趣旨や条件・必要な時間など、自分にあった活動を探してほしいです。

早速はじめてたい!という方は、あすみんの相談コーナーやボランティア体験プログラム「ハジメのイッポ」を、ぜひ活用してください。

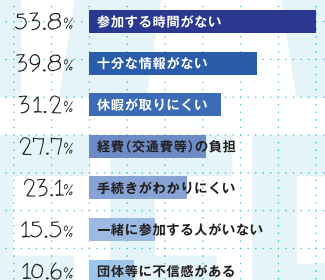
## あすみんボランティア体験プログラム ハジメのイッポ

ボランティアしてみたいけど、何から始めていいかわからない方にオススメです。体験者からは「感謝の声を掛けてもらい嬉しかった」、「知合いが増えた」といった声が寄せられています。初めてでも取り組みやすい活動ばかりなので安心してご参加ください。詳しくはスタッフまで。

## ★Data2 NPOやボランティアが行なっている市民公益活動の必要性について



## ★Data3 ボランティア参加の妨げになる要因(複数回答)



## あすみんのオススメ Asumin Recommend

### ～つながるチカラ～ あすみん登録団体交流会

あすみんから、新しいつながりを生み出したい。そんな思いを込めて、登録団体のみなさん向けの交流会を開催します。いろんな分野で活躍するみなさんが、垣根を超えてつながることで、社会を良くするアイデアや得意ワザを出し合った斬新な企画が生まれることも期待できます。横つなぐのチカラで、活動の輪を広げてみませんか？



**内容:** 団体の活動紹介、お互いを知り合うトークタイム、名刺交換タイム(登録団体なら、どなたでも参加可)

**日程:** **7月20日(木) 19:00~21:00**

※参加には、事前申し込みが必要です。あすみんまでご連絡ください。

## ホンダナ! Hondana!

あすみんの図書コーナーに所蔵している書籍をご紹介します!

### テキスト市民活動論[第2版] —ボランティア・NPOの実践から学ぶ—



ISBN:978-4-87308-070-3  
定価:1,620円(1,500円+税)  
判型:A5  
ページ数:193

ボランティア、NPO、ソーシャルビジネス、CSR、企業市民、市民協働…広がりが続いている「市民活動」をわかりやすく解説した1冊です。私たち自身が、暮らしやすい社会をつくるために役立つ知識や視点。これから学ぶ人に限らず、すでに活動している人も改めて学べる、市民活動論の決定版です。

【編集】社会福祉法人大阪ボランティア協会  
【著者】早瀬昇・水谷綾・永井美佳・岡村こず恵 他  
【発行年】2017年(第1版:2011年)

## 登録団体紹介 Organization Introduction

あすみに登録された団体を紹介します。(登録番号441~497)

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● ストーンウォーク福岡</li> <li>● ネパール・バネバ小学校支援の会 MIRAI</li> <li>● グランマキッチンカフェ</li> <li>● 福岡韓国語サポーター「渡海〜トウミ〜」</li> <li>● soH cReaTe</li> <li>● Cinema tocoloro</li> <li>● Team-FUKくらし片づけ隊</li> <li>● 学校から世界のミカタを考える会</li> <li>● ウェットランドフォーラム</li> <li>● 特定非営利活動法人 エスベランサ</li> <li>● NPO法人九州・山口産業遺産協議会</li> <li>● 九州・ネパール友好協会</li> <li>● 宗教研究会</li> <li>● 一般社団法人すこやか母子未来ネットワーク</li> <li>● 福岡歌会(仮)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● ライフクリエート福岡</li> <li>● 特定非営利活動法人 日本教育復興連盟</li> <li>● 今村嘉太郎と能を楽しむ会</li> <li>● NPO法人 西日本個人情報推進協議会</li> <li>● UN ARBRE VERT</li> <li>● 星屑書房</li> <li>● ふくおか音楽村</li> <li>● 特定非営利活動法人 タグフェスタ</li> <li>● 特定非営利活動法人 女性エンパワーメントセンター福岡</li> <li>● 特定非営利活動法人 JACFA</li> <li>● 福博ツナグ文藝社</li> <li>● NPO法人ドゥ・シニアコミュニティ</li> <li>● 非営利団体ウハウハ長尾</li> <li>● 特定非営利活動法人 西南フットボールクラブ</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● PUYEY</li> <li>● 菜の花元気プロジェクト</li> <li>● 福岡福祉向上委員会</li> <li>● ふくおか子どものころサポート研究所</li> <li>● 福津笑いヨガ・ハッピークラブ</li> <li>● ヤングアメリカンズ福岡</li> <li>● 特定非営利活動法人 かけはし</li> <li>● 特定非営利活動法人 日本遺品整理協会</li> <li>● 福岡トライアスロン大会実行委員会</li> <li>● 特定非営利活動法人 イングリッシュ・トゥギャザー</li> <li>● 東アジアの古代史を楽しむ会</li> <li>● 特定非営利活動法人 生活の発見会 九州支部</li> <li>● 九州ろう学生懇談会</li> <li>● サイトリエ</li> <li>● 楽しもう韓国語福岡大会実行委員会</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特定非営利活動法人 ソルト・バヤタス</li> <li>● NPO法人ゆい</li> <li>● ちょこモ</li> <li>● 福岡ジルベスターコンサート実行委員会</li> <li>● NPO法人ふくおかスポーツ応援隊</li> <li>● はたらく女性が学べるカフェ(Gaia)</li> <li>● 移動英語教室「おどろく箱」</li> <li>● ふくおかこども食堂実行委員会</li> <li>● ミライズ(miraiizu)</li> <li>● (公社)日本青年会議所 九州地区協議会</li> <li>● ホワイトボード・ミーティング®福岡勉強会</li> <li>● 市民オペラサークル《ソルマール》</li> <li>● そよぎの会</li> </ul> |
|--|--|---|---|

### 利用団体登録・更新について Check!

あすみんでは、施設やサービスを利用される団体に、利用登録をお願いしています。登録番号が**10001~0478**の団体は、現在更新期間中です。引き続き、あすみんをご利用になるには、手続きが必要です。

## 福岡市NPO・ボランティア交流センター あすみん

【住所】〒810-0021 福岡市中央区今泉 1-19-22 天神クラス4F

【TEL】092-724-4801 【FAX】092-724-4901

【MAIL】info@fnvc.jp 【HP】http://www.fnvc.jp

【開館時間】月~土曜 10:00~22:00 日・祝日 10:00~18:00

【休館日】第4水曜日、年末年始 12月29日~翌1月3日

【facebook】https://www.facebook.com/asunoshimin/



お越しの際は公共交通機関をご利用ください

- 地下鉄をご利用の場合 ●七隈線「天神南」駅 1番出口から徒歩6分
- バスをご利用の場合 ●西鉄バス「今泉1丁目」徒歩1分
- 電車をご利用の場合 ●西鉄福岡(天神)駅 南口から徒歩5分



HP



facebook

